

9小学校運動会 半日に

安城 負担軽減や保護者要望



運動会の練習に取り組む子どもたち＝安城市で

安城市内の小学校全二十一校で今月開かれてい
る運動会のうち、九校が午前中のみの開催となっ
ている。昨年は二校だった。各校が半日のみの開
催を決めた背景には、子どもたちの体力的な負担
や練習時間を減らす目的のほか、保護者の一部か
ら負担軽減を求める声が上がったことなどがあ
る。

(四方さつき)

市教委や学校関係者によ
ると、新年度が始まって間
もない時期から運動会の練
習に授業時間を多く割かれ
るため、子どもと教員の双
方に負担が大きいのという現
状があった。暑さが厳しく
なり始める季節で、体力の
ない低学年を中心に熱中症
などの心配もあった。

さらに多くの学校で、応
援場所の確保のために保護
者の間で混乱が起きたり、
校庭に張られた多くのテン
トのために競技が見えづら
くなったといった問題が

起きていた。弁当作りの負
担を訴える声が市に寄せら
れたこともあった。

こうした問題を受け、数
年前から時間を一、二時間
短縮したり、午前みの開
催を検討したりする学校が
出てきた。半日開催は昨年
は二校だったが、今年は九
校に増えた。時間が短縮さ
れたことで、テントの持ち
込みや事前の場所取りを禁
止した学校もある。

一方で「競技が減れば運
動が得意な子の活躍の場が
少なくなる」「皆で弁当

を食べる時間が楽しみだっ
たのに」などの意見も出て
いる。

市教委の担当者は「来年
以降については、保護者の
意見も聞いて判断すること
になるだろう」と話してい
る。学校行事の運営は各校
の判断に任せられ、地域によ
って事情も違うため、市全
体で統一することは難しい
という。

効率的運営考えて

愛知教育大保健体育講座
の森勇示教授の話。運動会
はスポーツの楽しさや喜び
を知るための、年に一度の
大切な場。さまざまな競技
があるからこそ、活躍のチ
ャンスが広がり、応援によ
る一体感も持てる。時間を
短縮するのではなく、暑さ
が心配なら時期を変えるこ
とや、応援場所がないのな
ら入れ替え制にするなど効
率的な運営へ知恵を絞って
はどうか。練習の必要がな
い種目を増やすなど時代に
合った運動会を考える機会
になればと思う。